

安全・分析・評価エリア

日本食品化学学会会員専用

食品添加物、素材、健康食品は安全であることが大前提となります。それを担保するのは科学により導かれた数値であり、また科学技術に基づいた防御技術です。そして品質価値を保証し、安心して適正な価格で商品を買ってもらうためにはやはり品質を担保する科学的データが必要です。

本ゾーンはそうした食の安全・安心を担保する添加物、装置、資材、また知恵が集まるゾーンです。セッションコーナーを併設し、「クレーン・異物対策」「HACCP」「食の安全のための添加物」「分析技術」「精度管理」「アレルギー」「カビ毒」「リスクコミュニケーション」などテーマごとに出版社によるプレゼンと協賛団体による基調講演を組み合わせ、食の安全に興味のある来場者のみならず、ifia/HFE 出展の素材、添加物メーカーにも広くアピールします。また日本食品化学学会の企業展示コーナーをゾーン内で実施、学会会員企業の出展を募集します。

～企画ゾーンで出展の特典～

- ★特典1★ 注目の企画ゾーンに出展し、ターゲットを絞った来場者へ訴求効果大!
- ★特典2★ 成果につなげるプレゼン枠を優先確保!

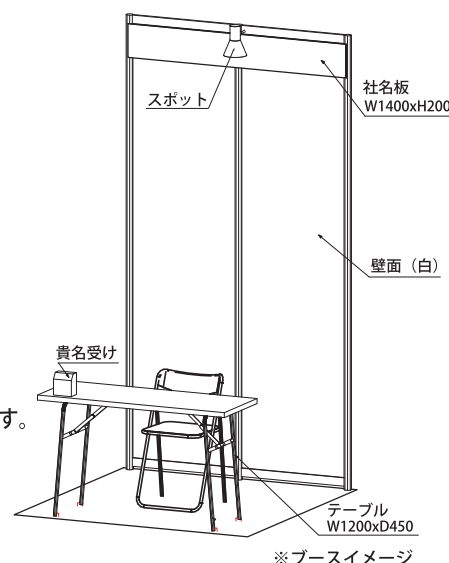
企画セミナー会場において、出展社のショート
プレゼンと併せて効果的な基調講演を開催し、
来場者の関心を高めます!



日本食品化学学会会員特別小間

含まれるもの:
展示スペース (1.5m×1.5m)、
バックパネル (幅 700mm×2)、
長テーブル (W1200mm×D450mm)、イス × 1、
社名板、スポットライト、貴名受け、
コンセント1つ (電気使用量含む)

※ポスターもしくはパネルは、各出展者様にてご用意をお願いいたします。
(制作サイズ目安: [A1] 縦 821mm× 横 594mm)
バックパネルの横幅が 700mm のため 2 枚掲示できます。



※ブースイメージ

来場対象:

食品メーカー・食品素材・添加物
メーカーの品質管理担当者、
製造関連技術者、研究開発者、
生産担当者、保健所など行政機関、
受託分析検査機関など

出展対象:

殺菌剤、保存料、微生物検査、
栄養成分分析装置、受託検査機関、
サニテーション、カビ毒検査、農薬分析、
機器分析、おいしさ測定装置、
塩分・糖分・アミノ酸センサー、アレルギー
対策、異物混入対策、健康機能の
評価技術、衛生管理システム、
温度センサー、
その他計測装置など

日本食品化学学会
会員特別小間

99,000 円
(税込)

ifia/HFE JAPAN 2022 安全・分析・評価エリアで出展お申込用紙

日本食品化学学会専用ミニブース

※通常小間(9㎡)でのお申込書は別紙になります。

お申込書ご送信先 FAX番号>>>>食品化学新聞社 (03)3238-7898

会社名		印
英文社名		
所在地 〒		
TEL	FAX	
ご担当者名	印	部署/役職
メールアドレス		
出展品目		
[お申込内容] お申込される項目に ☒ を入れてください。 ☐ 日本食品化学学会専用ミニブース ¥99,000-(税込) × <u>小間</u> 合計金額 ¥ 学会専用小間に含まれるもの▶展示スペース(1.5m×1.5m)／バックパネル(幅700mm×2)／カーペット／社名版／長テーブル1台／椅子1脚／コンセント×1／スポットライト×1／貴名受け／期間中の小間内清掃 ※コーナー内は全体を統一した造作になります。 ※ポスター、パネル制作費は含まれておりません。		
安全・分析・評価セッション出展者プレゼンテーションお申込(無料) ☐ 1枠(約10～15分) ※数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。 プレゼンテーションタイトル() 演者()		
お支払予定日 年 月 日		

[留意事項]

※規約をご確認の上、ご記入ください。(規約については下記のお問合せ先へ)

※本申込書に社印または担当社印を必ず捺印し、FAXまたはメールにて事務局あてにお送りください。

※必ず、貴社控えとしてお申込用紙のコピーをお取りください。

※出展料金は申込書受理後に事務局よりご請求させていただきます。(後日郵送)

お問合せ先

主催: (株)食品化学新聞社 ifia/HFE担当 TEL03-3238-7520

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル2F

事務局記入欄

年

月

日

印